

西五軒町にワインバー「ノディーノ」 ボトルワイン販売も

8/11(月) 11:00 配信  

みんなの経済新聞
LOCAL NEWS NETWORK



「nodino」を切り盛りするに西森さん夫婦

ワインショップ&バー「nodino（ノディーノ）」（新宿区西五軒町）が7月20日、江戸川橋にオープンした。経営はアールネクサス（東横町）。（市ヶ谷経済新聞）

【写真】「nodino」のワイン

同店は、店主の西森亮子さんが、夫で建築家の陸雄さんと共に切り盛りする初の飲食事業となる。店名はイタリア語で「小さな結び目」の意味。「ワインを通じて人と人を結びたい」という思いを込めた。同社の建築事務所の一角で始めたワイン販売が原点で、より多くの人に楽しんでもらえる場を作ろうと、路面店を構え、ワインショップと立ち飲みスタイルのワインバーへと発展させた。

ワインは陸雄さんがセレクト。イタリア、ポルトガル、南アフリカなど、サステナブルな生産背景を持つ銘柄を中心に常時80～90種類をそろえる。「冷涼な産地や寒流の恩恵を受ける新興生産地にも注目し、若手生産者が手がけるワインなどもセレクトする。伝統と革新の両方を重んじたい」とも。店内には空きボトルとカードを並べ、ワインは全てセラーで保管する。グラスワインは660円から提供し、ボトル販売も行う。

フードメニューは周辺エリアの料理店の協力を得て、「チケッティ」（各種400円）や「テリーヌ」「パテ」（以上1,000円）などを提供する。コーヒーにも力を入れ、南房総のロースター、ボタリズムコーヒーが手がけたオリジナルの「Casoブレンド」（660円）などもラインアップする。

店舗面積は約6坪。内装は陸雄さんが手がけた。「カウンターには一枚板のサイルストーンを使うなど、素材選びにも気を配った。シンプルながらも木のぬくもりを感じられる店内で、ワインや会話を楽しんで、思い思いのひとときを過ごしてもらいたい。買い物ついでに立ち寄ったり、アペリティーボを楽しんだり、街のバーとして気軽に足を運んでもらえれば」と西森さん。

営業時間は16時～22時（土曜・日曜は15時～）。月曜定休。